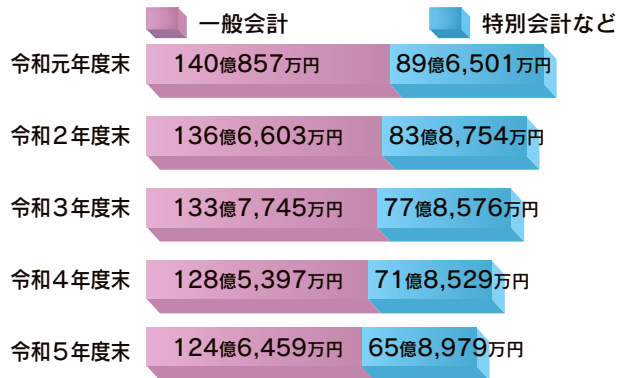


市債残高の状況



道路整備や学校建設などの大きな事業を行う際には多額の資金が必要となります。しかし、その資金を単年度で確保することが困難である場合には、市債(市の借金)を借り入れて事業を行います。市債には、将来の税金を返済に充てることで、整備される施設の費用負担を、利用する世代間で公平にするという効果もあります。

令和5年度は財政融資資金などの政府資金と銀行など民間資金を借入先としています。市債残高は、5年連続で減少しました。今後も返済能力の範囲内で計画的に活用していきます。

令和5年度特別会計決算の状況

特別会計とは、特定の事業に伴う使用料や手数料などによってその事業を行うための会計で、歳入、歳出の状況を分かりやすくするために一般会計と区別しています。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
特別会計 計	79億1,405万円	77億4,503万円	1億6,902万円
後期高齢者医療事業特別会計	6億2,987万円	6億1,697万円	1,290万円
国民健康保険事業特別会計	36億2,692万円	35億6,144万円	6,548万円
介護保険事業特別会計	36億 809万円	35億2,865万円	7,944万円
駐車場事業特別会計	4,917万円	3,797万円	1,120万円

水道事業・下水道事業決算状況を報告します ◎問合せ 上下水道課 ☎68-9821

水道事業

緊急時給水拠点確保事業として、松ヶ瀬町地内において耐震性の高い水道管を布設しました。

業務状況と経理状況 給水人口 34,948人 年間有収水量 3,703,681m³(前年度比較58,945m³減) (税込)

収益的収入及び支出				資本的収入及び支出			
収入		支出		収入		支出	
営業収益	9億 555万円	営業費用	10億 845万円	工事負担金	833万円	建設改良費	2億8,253万円
営業外収益	1億5,280万円	営業外費用	1,951万円	分担金	1,938万円	企業償還金	1億8,183万円
特別利益	41万円	特別損失	22万円	出資金	4,177万円	補助金返還金	79万円
計	10億5,876万円	計	10億2,818万円	補助金	1,752万円	計	4億6,515万円

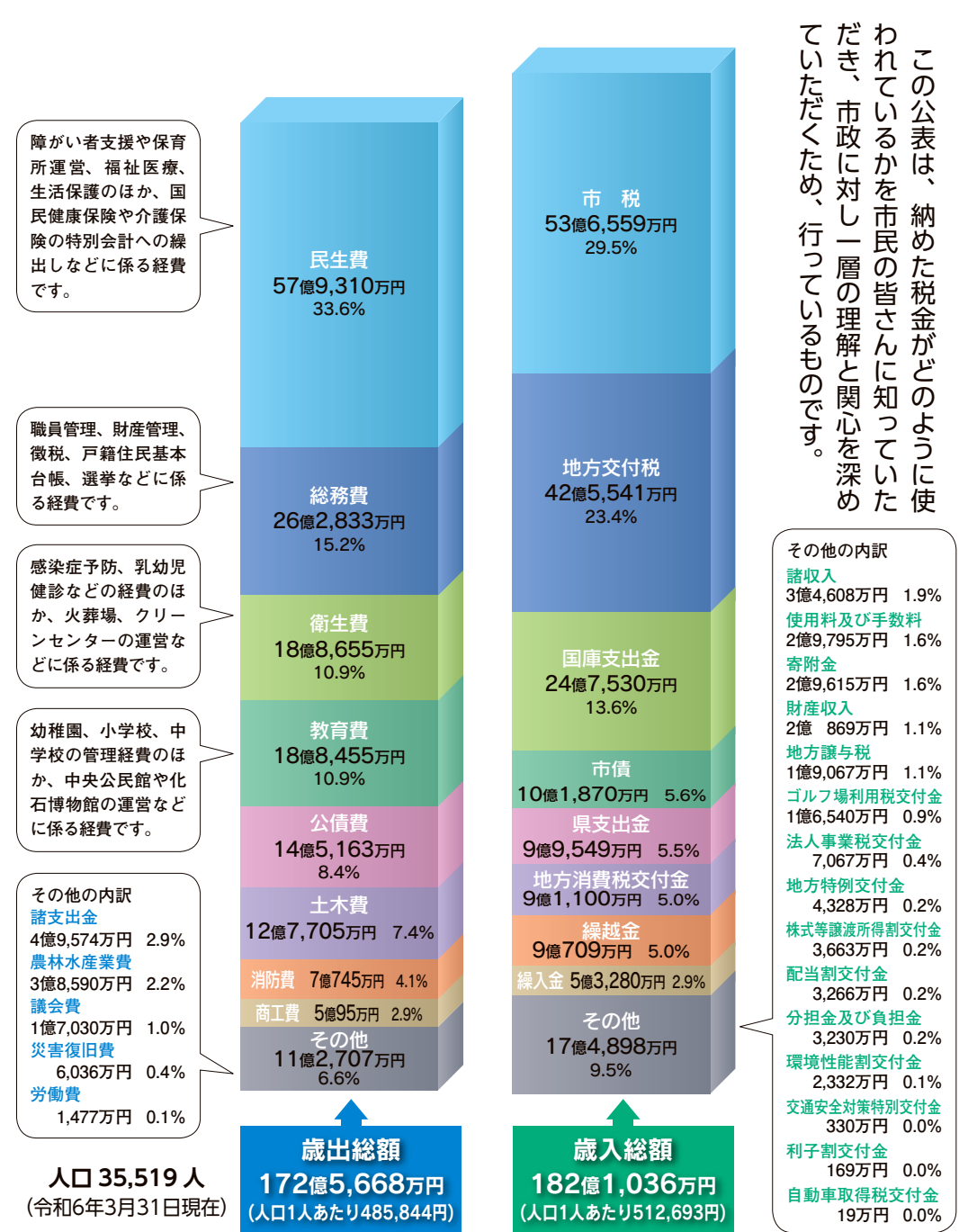
下水道事業(公共下水道・農業集落排水)

日吉南部農業集落排水処理施設撤去、ストックマネジメント計画に基づく下水道管及びマンホールポンプ施設の改築工事を実施しました。

業務状況と経理状況 水洗化人口 25,182人(公共下水道25,075人、農業集落排水107人) 年間有収水量 2,658,939m³(前年度比較44,047m³減) (税込)

収益的収入及び支出				資本的収入及び支出			
収入		支出		収入		支出	
営業収益	5億5,092万円	営業費用	9億6,420万円	企業債	8,960万円	建設改良費	1億6,865万円
営業外収益	6億2,616万円	営業外費用	9,021万円	負担金	155万円	企業償還金	4億9,225万円
特別利益	5,533万円	特別損失	1億6,606万円	出資金	1億8,703万円		
計	12億3,241万円	計	12億2,047万円	補助金	4,554万円	計	6億6,090万円

令和5年度一般会計決算



▲観光コンテンツ造成事業

市議会9月定例会で令和5年度決算が認定されました。
一般会計は、前年度と比較して歳入は1.7%減少の182億1036万円、歳出は2.0%減少の172億568万円となりました。
市民生活に大きな影響を与えている物価高騰への対策としては、負担が大きくなっている福祉・医療関連施設や、地場産業および畜産事業者などに対する事業所支援、さらに低所得世帯子育て世帯に対する生活者支援などを行いました。
その他の主な事業としては、市民体育館の改修、令和8年度の運用開始に向けた消防指令センターの整備などを行いました。また、移住定住の促進に向け、「地場産品ブラッシュアップ事業」「お試し移住体験事業」「観光コンテンツ造成事業」などに取り組み、積極的に市の魅力を発信しました。
東濃中部病院事務組合が実施する新病院の建設については、令和8年2月の開院に向けて順調に事業が進んでいます。
今後も適正な財政運営のもと、市民一人ひとりが快適に暮らせるまちづくりを行います。

令和5年度決算状況